

α-STATION
FM KYOTO 89.4

ROOTS OF DJ

しもぐち☆雅充

にぎやか師、そしてイチョ神、朝に立つ！



オンエア中はずっと立ちっぱなしで喋るという希少なスタイル。歌うからではなく、DJという仕事に対するリスペクトである

「パーソナリティ」ではなく、自らの音楽センスで番組を構成していく音盤職人、つまり「ディスクジョッキー」にフォーカスした新シリーズ。中でも、選曲からMCまで、全てをひとりで行うワンマンDJ（最もDJらしいDJ）へのインタビュー。

その一回目はしもぐち☆雅充さん。去る3月までは金曜20:00から、「Moonlight Walk」という、ワールドミュージック番組を担当していた。番組冒頭の、洋楽ナンバーをカタカナ英語で歌うあの声を、ご記憶の方も多いただろう。



「VOICES」時代のアーティスト写真（明星風）とデビューシングルジャケット写真。この頃に「音楽で生きていく」と決めた。というか決まった

小学校2年でサイモン＆ガーファンクルやビートルズに触れ、中学時代に知り付いたのはBEST HIT U.S.Aやヒポポタマスドリット、そしてMTVといった洋楽番組のPV。'85年に発表された「We are the World」に至っては、参加ミュージシャン全員のモノマネで一曲完唱できる。墓まで持って行くのは「THE STRANGER/BILLY JOEL」と「(WHAT'S

住み込みで八百屋で働き始めた19歳。野菜の配達中に、譜面も読めないのに突如ミュージックスクールのヴォーカル科に入学した23歳。翌'95年、「VOICES」という5人ヴォーカルグループを結成した24歳。'97年BMGファンハウスと契約した26歳。'99年、アルバムリリースした28歳。そして半年後、解散…。

「トントン拍子」も「堪忍してよ！」も味わった激動の10年を経て、'02年に第二の（第三の？）人生を歩み出した。

小学校2年でサイモン＆ガーファンクルやビートルズに触れ、中学時代に知り付いたのはBEST HIT U.S.Aやヒポポタマスドリット、そしてMTVといった洋楽番組のPV。'85年に発表された「We are the World」に至っては、参加ミュージシャン全員のモノマネで一曲完唱できる。墓まで持って行くのは「THE STRANGER/BILLY JOEL」と「(WHAT'S

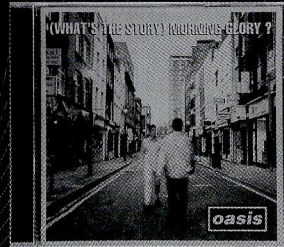
THE STORY) MORNING GLORY?」/oasis」。

「捨て曲ナシなんですよ。全曲シングルカットでも良いぐらいの完成度」というミュージシャンとしての矜持に共感しているからだ。

今春からは一転、土日7:00からの邦楽番組にコンパートである。夜の洋楽から、朝の邦楽へ。北極から南極みたいなものだが、「ザ・ベストテン」「ザ・トップテン」といったランキング番組やラジオ、「夜のヒットスタジオ」も、忘れ得ぬ氏のルーツであり、初オンエア一曲目は「君の朝/岸田智史」という、シブい曲に決めていた。「洋楽は後藤（晃宏）さんにはかなわないかもしれないけど、あの人、『ナガブチって、誰や?』ですって。長瀬剛を知らないんですよ?（笑）邦楽は負けません（笑）」。

そんな氏のバイタリティというか対応力は、「30対30の合コンの司会ができます!」という、「にぎやか師（本人談）」「イチョ神（編集部命名）」の本性に由来する。

「運転しながら。家事をしながら。仕事しながら。ラジオは『ながらメディア』。だから手を止めて、スピーカーに向かって『アホやな、コイツ』と言われたい」。なるほど、引き続き彼の番組が楽しいのは、間違いなさそうである。



好みや、「オレ的時代の気分と記憶」、そしてミュージックスクールの試験で歌ったのはビリー・ジョエルの「Longest Time」だったというエピソードや、今もバンドとして活躍中という現実から、この2枚

INFORMATION

α-STATIONでは音楽&メッセージキャンペーン「HELLO! KYOTO POWER MUSIC♪」をスタート。CDショップ、映画館、クラブ、ライブハウスなど、あらゆるシーンで音街・京都とつながっている面々で構成されたメンバーにより、各担当月のローテーションを組み、プロジェクトチームを結成。1年間に亘ってキャンペーンソングを2カ月ごとに1アーティストをピックアップしてゆくもの（本誌も参画予定!）。第1回目は映画音楽・CM音楽などで名を馳せた大橋好規のソロプロジェクト「大橋トリオ」をパワーブッシュ! 映画楽曲、CM楽曲業界で磨いたテクニックを駆使して、どんなシチュエーションにも調和させる「音の柔軟性」を持つアーティストだ。

'RADIANT MORNING' (毎週土・日曜日7:00~9:00)

'70年代から'90年代の邦楽を、軽妙洒落なトークにのせてオンエア。「他にも、山口百恵とか初期のチャゲ&飛鳥や長瀬剛、サザン、ツイスト、荒井（松任谷）やなく）由美にツウなところではクリエーションや桑江知子…、かけたい曲は山ほどある」という。